

〔科目名〕 教職実践演習	〔単位数〕 2 単位	〔科目区分〕 教職課程(必修)
〔担当者〕 内海隆・鈴木郁生・西村吉弘 UCHIUMI Takashi・SUZUKI Ikuo・ NISHIMURA Yoshihiro	〔オフィス・アワー〕 時間: 授業開始時に明示する 場所: 614 研究室(鈴木)・504 研究室(内海)・619 研究室(西村)	〔授業の方法〕 演習
〔科目の概要〕 本科目は、多くの学生が教育実習を終えている 4 年生の秋学期に開講される。すなわち、教職課程の締めくくりとして位置づけられる科目である。この授業を通して、教員に必要な知識技能修得の確認、およびこれまでの学修を統合・深化し、実践的な力としてもらいたい。そのため、教職の意義や責任に対する意識、社会性や対人関係能力、生徒理解と HR 経営、教科内容への理解と指導力などに関する主体的な学習の場とする。 具体的には、4 年間蓄積してきた履修カルテを用いて自分の知識技能を確認し、学習すべき内容を自ら選ぶ。また演習を中心とし、学生の討論、発表などに重点をおくものにする。更に、教育実践に対する理解と意識を深めるために、模擬授業や学外での見学なども行う。		
〔「授業科目群」・他の科目との関連付け〕・〔なぜ、学ぶ必要があるか・学んだことが、何に結びつくか〕 「教職実践演習」の主旨は「当該演習を履修する者の教科に関する科目及び教職に関する科目履修状況を踏まえ、教員として必要な知識技能を修得したことを確認するものとする」となっており、本学でもこれを踏まえた授業展開を行う。そのため教職課程の全科目のまとめを行うことになる。教員としての資質・技能を見直し、将来手にする教員免許状に相応しい力を身につけて欲しい。		
〔科目の到達目標(最終目標・中間目標)〕 これまでの学修の確認と深化を中間目標として掲げる。最終的には、当該演習を履修する者の教科に関する科目および教職に関する科目の履修状況を踏まえ、教員として必要な知識技能を修得したことを確認する。		
〔学生の「授業評価」に基づくコメント・改善・工夫〕 おおむね良好な評価であった。今後も展開を工夫し改善に努めたい。		
〔教科書〕 なし		
〔指定図書〕 なし。		
〔参考書〕 授業時に適宜紹介する。 また、模擬授業等では、教科(科目)における教科書・資料集などを各自利用すること。		
〔前提科目〕 なし。 ただし、履修カルテの記入が条件となる。そのため授業開始前に、履修カルテを完成させておくこと。		
〔学修の課題、評価の方法〕(テスト、レポート等) 授業参加態度、授業貢献、履修カルテ、レポート等の課題を通して、総合的に判断する。		
〔評価の基準及びスケール〕 上記の〔学修の課題、評価の方法〕に示した総合点に対し、以下の基準で評定する。 A:100～80 点 B: 79～70 点		

C: 69～60 点 D: 59～50 点 F: 49～ 0 点	
〔教員としてこの授業に取り組む姿勢と学生への要望〕 学生自身が考え、理解を深めていけるように学生の主体性を引き出す授業を心掛けたい。受講者も未来の教師として、積極的に課題に取り組んでもらいたい。	
〔実務経歴〕 該当なし	
授 業 ス ケ ジ ュ ー ル	
第 1 回	テーマ(何を学ぶか):オリエンテーション・模擬授業準備 内 容: オリエンテーション・模擬授業準備を行う。 教科書・指定図書
第 2 回	テーマ(何を学ぶか):模擬授業 1 内 容:選択した教科・科目について、模擬授業を行う。 教科書・指定図書
第 3 回	テーマ(何を学ぶか):模擬授業 2 内 容:選択した教科・科目について、模擬授業を行う。 教科書・指定図書
第 4 回	テーマ(何を学ぶか):履修カルテを用いた 4 年間の振り返り活動 内 容:履修カルテを用いた 4 年間の振り返り活動を行う。 教科書・指定図書
第 5 回	テーマ(何を学ぶか):履修カルテの各領域についてのグループ学習 内 容: 履修カルテのそれぞれの領域(学校教育の理解、子どもの理解等)について、グループ学習を通して学ぶ。 教科書・指定図書
第 6 回	テーマ(何を学ぶか):研修プログラム案の作成に関するグループワーク1 内 容: 研修プログラム案の作成に関するグループワークを行う。 教科書・指定図書
第 7 回	テーマ(何を学ぶか):研修プログラム案の作成に関するグループワーク 2 内 容: 引き続き、研修プログラム案の作成に関するグループワークを行う。 教科書・指定図書
第 8 回	テーマ(何を学ぶか): 模擬研修のための準備 内 容: 模擬研修のための準備をする。 教科書・指定図書
第 9 回	テーマ(何を学ぶか): 模擬研修のグループ発表 内 容:模擬研修のグループ発表を行う。 教科書・指定図書

第10回	テーマ(何を学ぶか):各研修プログラムの精査によるグループワーク 内 容: 各研修プログラムをグループワークを通して批判的に学習する。 教科書・指定図書
第11回	テーマ(何を学ぶか): 学校における問題事例に関するグループワーク 内 容:グループ活動として、学校における問題事例を検討する。 教科書・指定図書
第12回	テーマ(何を学ぶか): 学外学習(学校教育センター等)事前指導 内 容:学外学習に備え、事前準備を行う。 教科書・指定図書
第13回	テーマ(何を学ぶか): 学外学習 内 容:学外学習を通し、教育に関する専門性を考察する。 教科書・指定図書
第14回	テーマ(何を学ぶか): 学外学習に関する討論 内 容: 学外学習に関する討論を行う。 教科書・指定図書
第15回	テーマ(何を学ぶか):教員の資質能力の確認と総括 内 容:授業での学習内容と履修カルテを基に、教職に関する各自の資質能力を確認し総括する。 教科書・指定図書